

懐かしの電気科学館パネル展

展示場3階のサイエンスショーコーナーへ行く途中の渡り廊下で、現在、大阪市立科学館の前身である大阪市立電気科学館の写真パネルを展示しています。このパネルは不定期に展示していますので、以前見たことがある…という方もいらっしゃるかと思います。



大阪市立電気科学館がオープンしたのは1937年(昭和12年)ですので、もう85年も前ですが、パネル展ではその電気科学館が開館する前の建設時の写真から、閉館した1989年(平成元年)まで、さまざまな写真を展示しています。

また、電気科学館から引き継いだ展示として、4階で「回転たまご」、1階では「手回し発電」が現在も活躍していますし、プラネタリウムの入り口脇には、電気科学館で使われていたカールツアイスⅡ型プラネタリウム投影機を展示しています。

電気科学館の閉館からもう33年になりますが、電気科学館に行ったことのある方は、館内を巡ってちょっと懐かしんでみてはいかがでしょうか。

長谷川 能三(科学館学芸員)